

カーボンニュートラルレポート（CNP）の概要

1. 背景

2020年10月、我が国は「2050年カーボンニュートラル」を宣言し、2021年4月には、「2030年度に、温室効果ガスを2013年度から46パーセント削減することを目指す。さらに、50パーセントの高みに向け、挑戦を続けていく」ことを表明した。また、本年4月の日米首脳会談において、日米で世界の脱炭素化をリードしていくことを確認するとともに、日米首脳共同声明において、日米両国がカーボンニュートラルレポート（以下「CNP」という。）についても協力することとされた。

島国日本において港湾は、輸出入貨物の99.6%が経由する国際サプライチェーンの拠点となっており、また、CO2排出量の約6割を占める発電所、鉄鋼、化学工業等の多くが立地する臨海部産業の拠点、エネルギーの一大消費拠点でもある。

すなわち、港湾地域は、脱炭素エネルギーである水素や燃料アンモニア等の輸入拠点となるとともに、これらの活用等によるCO2削減の余地も大きい地域である。このため、港湾地域において脱炭素化に向けた先導的な取組を集中的に行うことは、我が国の2050年カーボンニュートラルの実現に効果的・効率的であると考えられる。

加えて、世界的に、SDGs（持続可能な開発目標）やESG投資（環境・社会・ガバナンス要素も考慮した投資）への関心が高まる中、国際港湾の競争力として、従前のコスト、スピード、サービスといった視点に加え、「環境」を意識した取組も重要な要素となりつつある。

このため、国土交通省では、水素・燃料アンモニア等の大量・安定・安価な輸入・貯蔵等を可能とする受入環境の整備や、脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化、集積する臨海部産業との連携等を通じてCNPを形成することとしており、2021年1月から3月に、まずは全国6地域7港湾において「CNP検討会」を開催し、港湾地域からのCO2排出量、水素や燃料アンモニア等の利活用方策等について検討を進めてきた。

こうした各港湾での検討会の結果等を踏まえ、国土交通省では、今後のCNPの形成に向けた取組の加速化を図る各種方策について整理等を行うため、2021年6月から「カーボンニュートラルレポート（CNP）の形成に向けた検討会」を開催することとした。今般、第1回及び第2回検討会の議論を踏まえ、CNP形成に向けた施策の方向性について中間とりまとめを行うとともに、本中間とりまとめを踏まえ、国土交通省において、CNP形成計画策定マニュアル（ドラフト版）を作成した。

今後、引き続き本検討会において議論を継続しつつ、2021年内を目途に、CNP形成に向けたロードマップを含むCNP形成に向けた施策の方向性のとりまとめ及びマニュアル（初版）の作成を行う予定である。

なお、マニュアルについては、世界の脱炭素化にかかる政策や技術開発の動向等を踏まえ、引き続き不断の見直しを行っていくこととする。

出所：カーボンニュートラルポート（CNP）の形成に向けた施策の方向性 中間とりまとめ
2021年8月（カーボンニュートラルポート（CNP）の形成に向けた検討会）P 1より
<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001421123.pdf>

2. 政府方針における位置づけ

2020年10月の第203回国会における所信表明演説において、菅内閣総理大臣は「我が国は、2050年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、すなわち2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」と述べた。

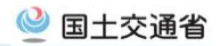
これを受け、2020年12月、経済産業省は関係省庁と連携して「2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略」を策定、2021年6月には同戦略をさらに具体化した。この中で、「我が国の輸出入の99.6%を取り扱う物流拠点であり、かつ我が国のCO2排出量の約6割を占める産業の多くが立地する産業拠点である港湾において、水素・燃料アンモニア等の大量かつ安定・安価な輸入や貯蔵・配送等を図るとともに、脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化や臨海部産業の集積等を通じて、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする『カーボンニュートラルポート（CNP）』を形成し、2050年の港湾におけるカーボンニュートラル実現を目指す」ことが明記された。

出所：カーボンニュートラルポート（CNP）の形成に向けた施策の方向性 中間とりまとめ
2021年8月（カーボンニュートラルポート（CNP）の形成に向けた検討会）P 3より
<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001421123.pdf>

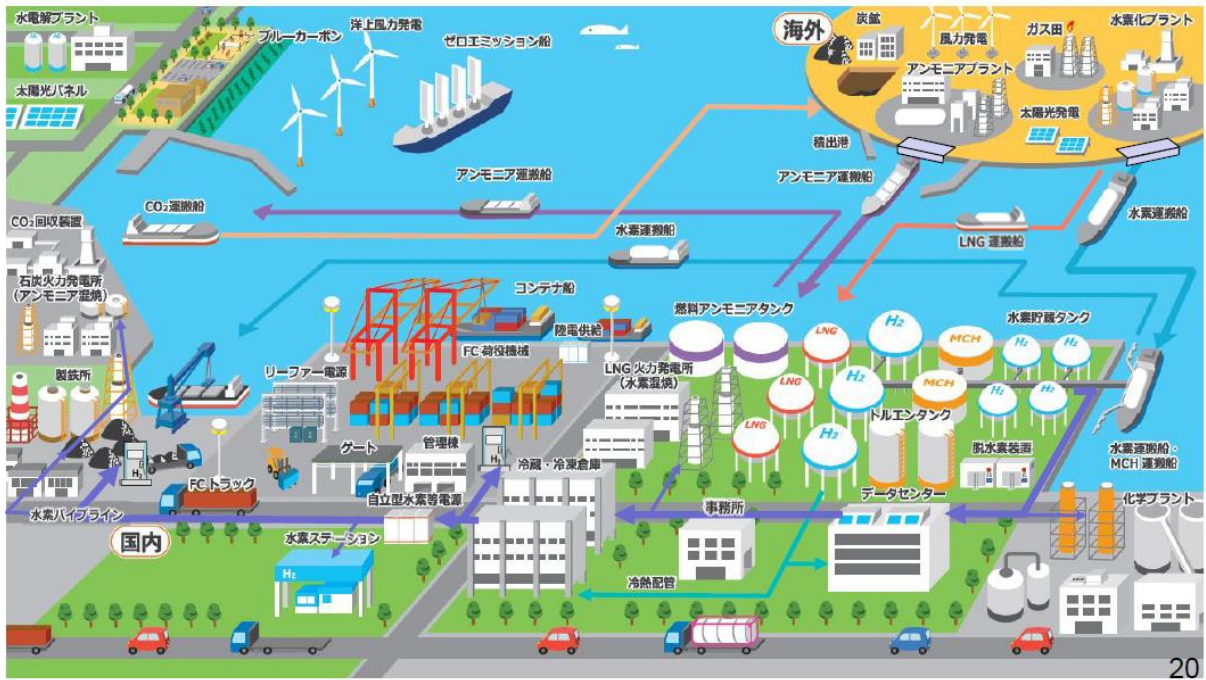
3. カーボンニュートラルポートの形成イメージ

①全体

カーボンニュートラルポート(CNP)の形成イメージ



- ①水素・燃料アンモニア等の大量・安定・安価な輸入や貯蔵等をする受入環境の整備や、
- ②脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化等を通じ、カーボンニュートラルポートの形成を推進する。



出所：カーボンニュートラルポート（CNP）の形成に向けた検討会（第1回）資料 資料2 P20（令和3年6月8日 国土交通省港湾局）より

<https://www.mlit.go.jp/common/001408123.pdf>

4. 国土交通省の動き

①交通政策審議会 港湾分科会による動き

●第80回港湾分科会

- ・資料3_脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化 (PDF形式: 3.3MB)

<https://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/content/001374925.pdf>

●第81回港湾分科会

- ・資料3_カーボンニュートラルポート (CNP) の形成について (PDF形式: 4.4MB)
- ・資料4_2050年カーボンニュートラルポートに資する洋上風力発電の導入促進に向けた取組 (PDF形式: 1.5MB)

https://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/port01_sg_000302.html

●第82回港湾分科会

- ・資料3_カーボンニュートラルポート (CNP) の形成について (PDF形式: 7.2MB)

<https://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/content/001411343.pdf>

●第83回港湾分科会

- ・資料2_カーボンニュートラルポートの (CNP) の形成について (PDF形式: 1.6MB)

<https://www.mlit.go.jp/common/001441853.pdf>

●第84回港湾分科会

- ・資料2_カーボンニュートラルポート (CNP) の形成について (PDF形式: 520KB)

<https://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/content/001466980.pdf>

●第86回港湾分科会

- ・資料7_カーボンニュートラルポート (CNP) の形成について (PDF形式: 609KB)

<https://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/content/001573661.pdf>

●第89回港湾分科会

- ・資料3_カーボンニュートラル (CNP) の形成について (PDF形式: 4.6MB)

<https://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/content/001619185.pdf>

●第92回港湾分科会

- ・資料6-1_カーボンニュートラル (CNP) の形成について (PDF形式: 4.6MB)

<https://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/content/001727826.pdf>

②カーボンニュートラルレポート（CNP）の形成を推進する計画・協議会

https://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_tk4_000054.html#1

●「港湾脱炭素化推進計画」とは

港湾における脱炭素化の取組は、多岐に亘る官民の主体が関係することから、その実効性を高めるためには、官民連携により、継続的かつ計画的に取組を進めていくことが必要です。

このため、令和4年の港湾法改正により、港湾管理者が、官民の関係者が参加する「港湾脱炭素化推進協議会」を開催し、同協議会における検討を踏まえ、「港湾脱炭素化推進計画」を作成し、各関係者が同計画に基づいてそれぞれの取組を進める体制を構築しました。

●とりまとめ、マニュアル

○カーボンニュートラルレポート（CNP）形成に向けた施策の方向性（令和3年8月31日）

- ・CNPの形成に向けた施策の方向性 中間とりまとめ

<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001421123.pdf>

- ・CNP形成計画策定マニュアル（ドラフト版）

<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001421124.pdf>

○カーボンニュートラルレポート（CNP）の形成に向けた施策の方向性とCNP形成計画策定マニュアル（令和3年12月24日）

- ・カーボンニュートラルレポート（CNP）の形成に向けた施策の方向性（PDF）

<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001448303.pdf>

- ・「カーボンニュートラルレポート（CNP）形成計画」策定マニュアル（初版）本体（PDF）

<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001447257.pdf>

- ・CNP形成に資する取組事例集（PDF）

<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001447258.pdf>

- ・関係法令等（PDF）

<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001447259.pdf>

- ・CNP形成計画イメージ（PDF）

<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001447260.pdf>

○「港湾脱炭素化推進計画」作成マニュアル（令和5年3月30日）

出所：https://www.mlit.go.jp/report/press/port04_hh_000393.html

昨年12月、改正港湾法が施行され、今後、港湾管理者が官民連携の「港湾脱炭素化推進計画」を作成し、同計画に基づいて、官民の関係者がそれぞれの脱炭素化の取組を進めていくこととなります。

今般、港湾管理者による計画の作成を支援するため、「港湾脱炭素化推進計画」作成マニュアルをとりまとめたので、公表します。

- ・「港湾脱炭素化推進計画」作成マニュアル（PDF）

<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001767698.pdf>

- ・参考資料1：CNPの形成に資する技術・取組に関する事例集（PDF）

<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001767699.pdf>

- ・参考資料2：関係法令等（PDF）

<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001767701.pdf>

- ・参考資料3：港湾脱炭素化推進計画イメージ（PDF）

<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001767703.pdf>

【補足】国土交通省港湾局は、港湾管理者によるCNP形成に向けた計画（CNP形成計画）の作成を支援するため、令和3年12月、「CNP形成計画」策定マニュアルを公表しました。令和4年12月の改正港湾法の施行により、CNP形成に向けた計画が「港湾脱炭素化推進計画」として法定化されたことや、脱炭素化に関する技術の進展等を踏まえ、今般、「CNP形成計画」策定マニュアルをベースに、新たに「港湾脱炭素化推進計画」作成マニュアルを公表します。

●検討会

○第1回検討会（令和3年6月8日）

- ・資料1 カーボンニュートラルポート（CNP）の形成に向けた検討会開催要綱（案）

<https://www.mlit.go.jp/common/001408122.pdf>

- ・資料2 カーボンニュートラルポート（CNP）の形成に向けた検討会（第1回）資料

<https://www.mlit.go.jp/common/001408123.pdf>

○第2回検討会（令和3年8月3日）

- ・資料1 カーボンニュートラルに関する最近の状況

<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001418021.pdf>

- ・資料2 水素政策の最近の動向等について

<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001418022.pdf>

- ・資料3 燃料アンモニアの導入・拡大に向けた取組について

<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001418023.pdf>

- ・資料4 クリーン燃料アンモニアバリューチェーンにおける輸入ハブ基地の形成と活用
<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001418024.pdf>
- 第3回検討会（令和3年10月27日）
 - ・資料1 カーボンニュートラルに関する最近の状況
<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001430501.pdf>
 - ・資料2 環境省における脱炭素化関係の施策について
<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001429243.pdf>
 - ・資料3 海事分野の低・脱炭素に向けた取組
<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001429244.pdf>
- 第4回検討会（令和3年12月1日）
 - ・資料1 カーボンニュートラルレポートの整備に向けた金融面での対応
<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001443729.pdf>
 - ・資料2 カーボンニュートラルに関する最近の状況
<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001443730.pdf>
- 第5回検討会（令和5年2月6日）
 - ・資料1 CNPの形成等に関する最近の動き
<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001586144.pdf>
 - ・資料2 水素政策小委員会/アンモニア等脱炭素燃料政策小委員会 合同会議
中間整理の概要
<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001586145.pdf>
 - ・資料3 海事分野の低・脱炭素化に向けた取組
<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001586146.pdf>
- 第6回検討会（令和6年2月9日）
 - ・資料1 カーボンニュートラルレポート(CNP)の形成に向けて
<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001723645.pdf>
 - ・資料2 各港における取組状況や技術開発等の動向（関係者からの意見聴取）
 - 資料2-1 川崎港におけるカーボンニュートラルレポート（CNP）形成に向けた取組
(川崎市港湾局)
<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001723646.pdf>
 - 資料2-2 名古屋港における CNP 形成の取組（名古屋港管理組合）
<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001723647.pdf>
 - 資料2-3 播磨臨海地域におけるカーボンニュートラルレポート形成の取組み
(兵庫県土木部港湾課)
<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001723653.pdf>

資料 2-6 CCSに係る当社の取り組みについて（日本 CCS 調査（株））

<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001723649.pdf>

※資料 2-4、2-5 は非公開。

○第 7 回検討会（令和 6 年 11 月 26 日）

・資料 カーボンニュートラルレポート(CNP)の形成促進に向けたロードマップの作成について

<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001845481.pdf>

・参考資料 CNP を取り巻く最近の動き

<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001845483.pdf>

・参考資料 CNP の形成に向けた港湾局の検討状況

<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001845484.pdf>

○第 8 回検討会（令和 7 年 3 月 18 日）

・資料 CNP の形成に関する最近の取組

<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001879162.pdf>

・港湾脱炭素化推進計画の作成状況及びグッドプラクティスの紹介

<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001879163.pdf>

・資料 CNP 形成促進に向けたロードマップ素案

<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001879165.pdf>

③CNP認証（コンテナターミナル）

出所：https://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_tk4_000054.html#2

CNPの形成を推進する取組の一つとして、港湾ターミナルの脱炭素化に関する認証制度の創設に向けて、「港湾ターミナルの脱炭素化に関する認証制度の創設に向けた検討会」において議論を重ねてきました。これまでの議論を踏まえ、令和7年3月、「CNP認証（コンテナターミナル）」を取りまとめ、制度を創設しました。

本制度は、CNPの形成に向けたコンテナターミナルにおける脱炭素化の取組の透明化を図り客観的に評価することで、当該取組の促進を目的としています。令和7年6月30日から申請を受け付け、運用を開始しております。

●CNP認証ポータルサイト

https://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_fr4_000088.html

- ・港湾のターミナルの脱炭素化の取組に関する認証制度要綱（PDF）

<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001877457.pdf>

- ・港湾のターミナルの脱炭素化の取組に関する認証制度ガイドライン（第2版）（PDF）

<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001890929.pdf>

●港湾ターミナルの脱炭素化に関する認証制度の創設に向けた検討会

出所：https://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_fr4_000062.html

学識経験者等の意見を聞きながら、認証制度の創設に向けた検討を行うため、「港湾ターミナルの脱炭素化に関する認証制度の創設に向けた検討会」を開催しています。

<開催状況>

第1回 令和4年6月28日

第2回 令和4年12月7日

第3回 令和5年3月2日

第4回 令和6年3月22日

第5回 令和6年9月25日

第6回 令和7年3月4日

5. 各港湾の動き

①各港におけるCNP検討会等の開催状況

「港湾脱炭素化推進協議会」等の設置状況及び「港湾脱炭素化推進計画」の作成状況



注：令和7年12月17日時点。

出所：国土交通省HP

https://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_tk4_000054.html#a

②各港におけるCNP検討会等の情報

作成された港湾脱炭素化推進計画は港湾管理者をクリックすると閲覧できます。

港湾	港湾管理者	公表日
室蘭港	室蘭市	令和6年3月28日
稚内港	稚内市	令和7年9月26日
苫小牧港	苫小牧港管理組合	令和6年3月27日
八戸港	青森県	令和6年3月22日
宮古港	岩手県	令和7年11月28日
仙台塩釜港	宮城県	令和6年3月29日
酒田港	山形県	令和6年3月25日
小名浜港	福島県	令和6年6月13日
相馬港	福島県	令和7年3月27日
鹿島港	茨城県	令和5年3月31日
茨城港	茨城県	令和5年3月31日
千葉港	千葉県	令和7年3月28日
木更津港	千葉県	令和7年3月28日
横浜港	横浜市	令和7年3月25日
川崎港	川崎市	令和5年10月6日 令和6年3月12日(第1回改訂) 令和7年3月25日(第2回改訂)
新潟港	新潟県	令和6年3月27日
直江津港	新潟県	令和6年12月26日
伏木富山港	富山県	令和6年6月26日
清水港	静岡県	令和6年3月27日
御前崎港	静岡県	令和7年3月14日
名古屋港	名古屋港管理組合	令和6年3月28日 令和7年3月28日(第1回改訂)
衣浦港	愛知県	令和6年3月18日
三河港	愛知県	令和6年3月18日
四日市港	四日市港管理組合	令和6年3月29日 令和7年3月28日(第1回改訂)
尾鷲港	三重県	令和7年3月24日
津松坂港	三重県	令和7年3月24日
大阪港・堺泉北港・阪南港	大阪市 ・ 大阪府	令和6年3月29日 令和7年3月6日(第1回改訂)

港湾	港湾管理者	公表日
神戸港	神戸市	令和7年3月31日
姫路港・東播磨港	兵庫県	令和6年12月17日
境港	境港管理組合	令和7年5月30日
浜田港	島根県	令和7年4月16日
福山港	広島県	令和7年7月18日
広島港	広島県	令和7年4月18日
徳山下松港	山口県	令和6年3月26日
徳島小松島港	徳島県	令和6年11月26日
橘港	徳島県	令和7年12月1日
高松港	香川県	令和6年7月12日
坂出港	坂出市	令和6年3月26日
松山港	愛媛県	令和7年6月13日
新居浜港 東予港（東港地区）	新居浜港務局・愛媛県	令和5年9月8日
東予港(河原津地区、壬生川地区、中央地区、西条地区)	愛媛県	令和7年12月17日
三島川之江港	愛媛県	令和7年12月3日
須崎港	高知県	令和7年9月25日
下関港	下関市	令和7年6月30日
北九州港	北九州市	令和6年2月22日 令和7年3月3日(第1回改訂)
博多港	福岡市	令和5年11月9日
長崎港	長崎県	令和7年2月28日
佐世保港	佐世保市	令和6年3月29日
八代港	熊本県	令和6年12月24日
大分港	大分県	令和7年3月25日
細島港	宮崎県	令和7年6月30日
川内港	鹿児島県	令和6年3月29日
志布志港	鹿児島県	令和7年3月27日
那覇港	那覇港管理組合	令和7年8月18日
運天港	沖縄県	令和7年10月31日
金武湾港	沖縄県	令和7年10月31日
中城湾港	沖縄県	令和7年10月31日

6. 世界の港湾の動き

国際港湾協会協力財団で開催している「国際港湾協会日本セミナー」で世界の港湾における脱炭素化への取り組みの講演が行われたので、紹介します。

- 脱炭素の動きについて 横浜港埠頭株式会社 二宮久季 (2024年1月26日)

<https://www.kokusaikouwan.jp/wp/wp-content/uploads/2024/01/2024-0126-3.pdf>

- ハンブルグ港における脱炭素化について Decarbonization in Port of Hamburg
IAPH President (CEO of Hamburg Port Authority) Jens Meier (2024年7月9日)

<https://www.kokusaikouwan.jp/wp/wp-content/uploads/2024/07/1.-Decarbonization-in-Port-of-Hamburg-IAPH-Japan-Seminar.pdf>

- ロサンゼルス港の概要 (脱炭素化) について Port of Los Angeles Overview
IAPH Vice-President (Executive Director of Port of Los Angeles) Gene Seroka
(2024年7月9日)

<https://www.kokusaikouwan.jp/wp/wp-content/uploads/2024/07/2.-Port-of-Los-Angeles-IAPH-Japan-Seminar.pdf>

- HAROPA 港における脱炭素化戦略について HAROPA PORT decarbonization strategy
IAPH Vice-President (CEO of HAROPA PORT) Stéphane Raison (2024年7月9日)

<https://www.kokusaikouwan.jp/wp/wp-content/uploads/2024/07/3.-HAROPA-PORT-IAPH-Japan-Seminar.pdf>

- 神戸港におけるカーボン・ニュートラル・ポート実現に向け

How to Decarbonize Kobe Port

神戸市港湾局長 長谷川 憲孝 (2024年7月9日)

<https://www.kokusaikouwan.jp/wp/wp-content/uploads/2024/07/4.-How-to-Decarbonize-Kobe-Port-IAPH-Japan-Seminar.pdf>

- 最近の港湾における脱炭素の動きについて

横浜港埠頭株式会社 岡田爽 (2025年1月24日)

<https://www.kokusaikouwan.jp/wp/wp-content/uploads/2025/01/ad61bdd9ced2a811428c70a578defa0e.pdf>

●LA/LB 港における水素駆動型コンテナ荷役機械とその水素供給

(株) 三井 E&S 成長事業推進事業部 部長補佐 技術開発グループ長 市村 欣也

(2025 年 7 月 8 日)

<https://www.kokusaikouwan.jp/wp/wp-content/uploads/2025/07/20250708Seminar1.pdf>

●横浜港における CNP 形成の推進と電気運搬船によるグリーン電力の送電の実現

株式会社海上パワーグリッド 取締役 佐藤 直紀 (2025 年 7 月 8 日)

<https://www.kokusaikouwan.jp/wp/wp-content/uploads/2025/07/20250708Seminar2.pdf>

●J ブルークレジットが繋ぐブルーカーボンプロジェクトと海運・港湾の脱炭素化

ジャパンプルーエコノミー技術研究組合 理事長 桑江 朝比呂 (2025 年 7 月 8 日)

<https://www.kokusaikouwan.jp/wp/wp-content/uploads/2025/07/20250708Seminar3.pdf>

出所：公益財団法人 国際港湾協会協力財団ホームページ

<https://www.kokusaikouwan.jp/zaidan/seminar/>